

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

JR網干駅周辺地区

令和7年10月

兵庫県姫路市

1. 数値目標の達成状況の確認（確定値）

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる 確定値	計測時期	フォローアップ時点での 達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や 改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の 達成見込み					理由	改善策の方向性	
指標1	JR網干駅乗車人員の増加	人/日	7,627	7,780	7,136	確定 見込み	● ●	△ △	あり なし	● ●	6,863	R7年6月	△	☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	コロナ禍の外出抑制により駅利用者が減少したため、目標は未達成となった。コロナ禍以前までの回復には至らなかったが、乗車人員は緩やかに回復傾向である。
指標2	歩行者・自転車交通量の増加	人/日	2,542	2,669	2,700	確定 見込み	● ●	○ ○	あり なし	● ●	2,700	R6年5月	○	☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	整備事業により歩道が分離され、かつ道路が拡幅されたことで、歩行者数が増加している。
指標3	JR網干駅前におけるイベント開催回数の増加	回/年	1	2	2	確定 見込み	● ●	○ ○	あり なし	● ●	1	R7年6月	△	☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	悪天候により開催予定のイベントが中止されたため、目標は未達成となったが、事業の進捗により駅前空間が広がることから、イベント開催の契機につながっている。
指標4						確定 見込み			あり なし			R 年 月		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み			あり なし			R 年 月		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる 確定値	計測時期	フォローアップ時点での 達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や 改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の 達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定 見込み				R 年 月		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2						確定 見込み				R 年 月		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3						確定 見込み				R 年 月		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	区画整理事業により基盤整備された土地の利用増進	土地区画整理事業の継続実施	道路整備により交通安全性や防災性の向上が図られている。	土地区画整理事業の一層の推進を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	駅前広場の整備による交通結節点機能の強化	駅前広場を整備する計画を盛り込んだ第2期計画を実施中である。	—	計画にある各事業を確実に遂行する。
	道路整備による自転車ネットワークの拡大	自転車レーンを整備する計画を盛り込んだ第2期計画を実施中である。	—	計画にある各事業を確実に遂行する。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項